

# Smart Writing

**Active Approach to Paragraph Writing**

Miyako Nakaya  
Manabu Yoshihara  
Ruth Fallon

***S* SEIBIDO**

# は し が き

英語でまとまった文章を書くということは、平均的な日本の大学生には多くの困難がともないます。そのために、本テキストでは、4技能を使った練習を通して、少しずつ、ある程度まとまった文章を英語の論理展開に沿って書けるようにした教科書を作りました。各章の練習問題を通してたくさんのモデル文に触れ、基本的な論理展開だけでなく、英語の文章を書く上での文法事項、必要な表現も学べるように工夫されています。

## 構成の特徴

### 1. Step 1: Pre-Writing Exercise

ウォーミングアップのために、基本的な論理展開に必要な考え方・表現・文法などを確認します。

### 2. Step 2: Listen & Read Aloud

リスニングと音読を通して、各章で扱う典型的なパラグラフを体感します。

### 3. Step 3: Listen and Write

リスニングによる空欄補充の練習問題を解くことで、各章で扱うパラグラフの論理展開の理解をさらに深めます。

### 4. Step 4: Learn Grammar & Expressions

さまざまな形の練習問題を通して、各章で必要な文法事項と表現を確認・定着させます。

### 5. Step 5: Write

各章で扱う論理展開のパラグラフを書きます。

このように、本テキストは、英語の論理展開だけでなく、パラグラフィティングに必要な文法や表現を、豊富な練習問題で少しずつ身につけてから書くというステップを踏んでいます。また、モデルパラグラフは大学生が興味を持てるもの、役に立つものを選んで、平易でわかりやすい英語 (Plain English) で書かれています。

多くの学生にとってライティングの授業が少しでも楽しいものになることを願っています。

2016年秋  
著者一同

# CONTENTS

## Chapter 1 What Is a Paragraph? パラグラフとは何か 2

-  **Can Do** パラグラフの基本構造を覚えよう。  
 意見を述べる（小学校における英語教育、日本のエネルギーについて）

**ポイント**  つなぎ言葉を覚える。

## Chapter 2 Narration 出来事を語る 8

-  **Can Do** 相手に伝えたい出来事の内容を時間の流れに沿って、わかりやすく物語風に見えるようにしよう。  
 パンダが日本にやってきた  偉大なジョン・レノン  
 エントリーシートの自己アピール  バレンタインデーはいつから  スマホなくした！

**ポイント**  過去形の使い方を身に付ける。  
 2 つの出来事をつなぐ接続詞や前置詞を覚える。

## Chapter 3 Process 手続き・手順を説明する 14

-  **Can Do** 手続きや手順を相手にわかりやすく、正確に伝えられるように書けるようにしよう。  
 券売機で切符を買う  ある計画の手順を説明する  自撮り撮影の方法  
 温泉の入方  道順を説明する  神社のお参りの仕方

**ポイント**  指示・助言などを表す助動詞の使い方を身に付ける。  
 First や Second など順序を表すつなぎ言葉を覚える。

## Chapter 4 Description of Feelings 感情を描写する 20

-  **Can Do** 自分の思ったこと、感じたことを書けるようにしよう。  
 感情・感想を表す表現  好きな小説を紹介する  
 学園祭に対する様々な意見を説明する

**ポイント**  感情や感想を表す形容詞や決まった言い回しを覚えよう。

## Chapter 5 Description of People 人を描写する 26

-  **Can Do** 人物の外見、性格、気質などを書けるようにしよう。  
 人物の外見を描写する表現  人物の性格、気質を描写する表現  
 私の数学の先生 / 祖母はこんな人です

**ポイント**  人物の外見、性格、気質などを表す形容詞を身に付ける。

## Chapter 6 Description of Places & Locations 場所を描写する 32

-  **Can Do** 場所、場面の特徴をわかりやすく書けるようにしよう。  
 位置関係を描写する表現  存在を表す表現  
 カナディアン・ロッキーはどんな山？  ある事件に関する報告書

**ポイント**  位置関係を表す副詞表現を覚える。  存在を描写する動詞の使い方を身に付ける。

## Chapter 7 Definition 人物や物事を定義する 38

-  **Can Do** 人物や物事を定義し、詳しく説明できるようにしよう。  
 日本文化を説明する  天ぷら / 忍者を説明する

**ポイント**  名詞を補足説明する役目の関係代名詞や関係副詞の使い方を身に付ける。

**Chapter 8****Comparison & Contrast 比較と対照**

44

**Can Do**

2 人の人や 2 つの物事の類似点、相違点をわかりやすく書けるようにしましょう。

- 2 種類のタブレットを比較する     比較・対照で使われる表現を押さえる  
 日本の 2 つの都市を比較する     同じ業界の 2 つの会社の相違点は？

**ポイント**

- 類似点や相違点を表す表現を覚える。

**Chapter 9****Cause & Effect 原因と結果**

50

**Can Do**

物事の原因と結果を理解して、書けるようにしましょう。

- 結果→原因へと導くパターンの文章（自分の成績が下がった原因は）  
 原因→結果へと導くパターンの文章（なでしこジャパンの成功をもたらしたものの）

**ポイント**

- 原因、結果を表す語（句）を覚える。

**Chapter 10****Problems & Solutions 問題と解決策**

56

**Can Do**

問題を明確に指摘し、その解決策を説明する文章を書けるようにしましょう。

- 問題に対する解決策を考えよう     「解決法」や「指示・助言」を導く表現  
 「解決法」や「指示・助言」を提示する表現     太郎の心配と解決策は…     いじめについて考え

**ポイント**

- 問題と解決策を書く時には、この 2 つを連結する動詞（句）や前置詞の使い方を身に付ける。

**Chapter 11****Your Opinion—Agree 賛成意見を述べる**

64

**Can Do**

ある事象に対して、賛成する自分の意見をまとめて書けるようにしましょう。

- 意見を表す時の表現     賛成意見を主張する時の表現  
 ドローンの使用について     中学校でのタブレット学習について     自動運転について

**ポイント**

- 賛成意見を述べる時、どのくらいの程度で賛成かを入れる。  
 何について賛成か、なぜ賛成かを明確に表現する。

**Chapter 12****Your Opinion—Disagree 反対意見を述べる**

70

**Can Do**

ある事象に対して、反対する自分の意見をまとめて書けるようにしましょう。

- 反対意見を主張する時の表現     相手の意見への理解を認めつつ自分の意見を主張する表現  
 ドローンの使用について     中学校でのタブレット学習について     動物の権利について

**ポイント**

- 反対意見を述べる時、はっきりと反対であることを言う。  
 あまり強くなり過ぎないように、相手に失礼にならないようにする。  
 何について反対か、なぜ反対かを論理的に説明する。

**Chapter 13****Data Analysis データ分析**

76

**Can Do**

市場調査、アンケートなどの集計結果をグラフや表を使用してわかりやすく書けるようにしましょう。

- 「増加、上昇」を表す動詞     「減少、低下」を表す動詞     「変化・変動」を表すその他の動詞  
 「程度」を表す形容詞、副詞     ラーメン店の売り上げグラフ     高校生のゲームに費やす時間のグラフ

**ポイント**

- グラフや表で良く使われる動詞表現、名詞表現、比較表現を覚える。

**Chapter 14****Email Writing 英文 E メール・英文レター**

86

**Can Do**

基礎的な Eメールの形、表現を学び、英文 Eメールを書けるようにしましょう。

- 授業欠席の理由を説明し、追試をお願いするメールを書く。  
 海外の組織に許可を求めるメールを書く。     インターンシップを申請するメールを書く。

**ポイント**

- 英文 Eメールは、基本的には、英文レターよりもリラックスした文体が好まれる傾向がある。  
 ビジネスの場合には、時 (time)、所 (place)、場合 (occasion) をわきまえ、相手の立場に立った (audience-centered) 英文を書くことが重要。

## What Is a Paragraph?

### パラグラフとは何か



**Can Do**

パラグラフの基本構造を覚えよう

#### I. パラグラフ (Paragraph) とは…?

1. パラグラフは、1つのトピックに関してまとめた内容を表す文章の基本的な単位です。
2. パラグラフは、通例、「主題文」(Topic Sentence)、「支持文」(Supporting Sentences)、「結論文」(Concluding Sentence[s])の3つの要素で構成されています。

#### ● 主題文 (Topic Sentence [TS]) とは…?

1. パラグラフ全体の論旨をまとめて述べた文です。
2. Topic と Controlling Idea からできています。Topic は、「何について書かれているか」というテーマです。Controlling Idea は、「Topic に対する筆者の考え」です。

**Topic Sentence = Topic + Controlling Idea**

3. 主題文は、通例パラグラフの最初に置かれます。
4. 主題文の前に導入文が入ることもあります。

#### ● 支持文 (Supporting Sentences [SS]) とは…?

1. 支持文は、主題文 (Topic Sentence) で示された筆者の主張を説明するものです。
2. 1つの支持文のパートは、通例、複数の文からなり、より具体的に詳しく書かれます。
3. 支持文は、主題文に関連し、主題文を支持するものです。

#### ● 結論文 (Concluding Sentence [CS]) とは…?

1. 結論文は、支持文の内容をまとめる結びの文や、主題文で述べられた意見や考えを別の表現で言い換えた文のことを指します。
2. 通例、パラグラフの最後に置かれます。
3. パラグラフによっては、結論文がない場合もあります。

## II. 良いパラグラフとは…?

良いパラグラフとは、「統一性」(Unity)、「一貫性」(Coherence)、そして「結束性」(Cohesion) があります。

### ● 統一性 (Unity) とは…?

1つのパラグラフ内で主題文 (Topic Sentence) で述べた論旨と関係のない文を入れてはいけません。この特性をパラグラフの「統一性」(Unity) と言います。

### ● 一貫性 (Coherence) とは…?

そのパラグラフに「一貫性」(Coherence) があるということは、パラグラフ内のすべての文が論理的に首尾一貫性をもって書かれ、主題文で述べられた意見や考えに直接関連していることを意味します。

### ● 結束性 (Cohesion) とは…?

パラグラフ内のすべての文は、論理的に結びついています。この結びつきを「結束性」(Cohesion) と呼び、これは大きく分けて以下の2つの方法で行われます。

#### 1. 代名詞で関連性を持たせる。

**例** There are several similarities between Tokyo and New York. First, they are both attractive cities not only in their countries but also in the world.

#### 2. つなぎ言葉で結びつけていく。

**例** For example, both of them produce new trends in music, art, movies, and fashion.

**例** Therefore, a lot of people from all over the world visit these cities.

## Let's Try!

次のパラグラフは、「小学校における英語教育」に関するものです。右のページのパラグラフの構造の図を参考にして、次の表の各空所を埋め、パラグラフの構造を完成させましょう。

### パラグラフのタイプ：「意見を述べる」



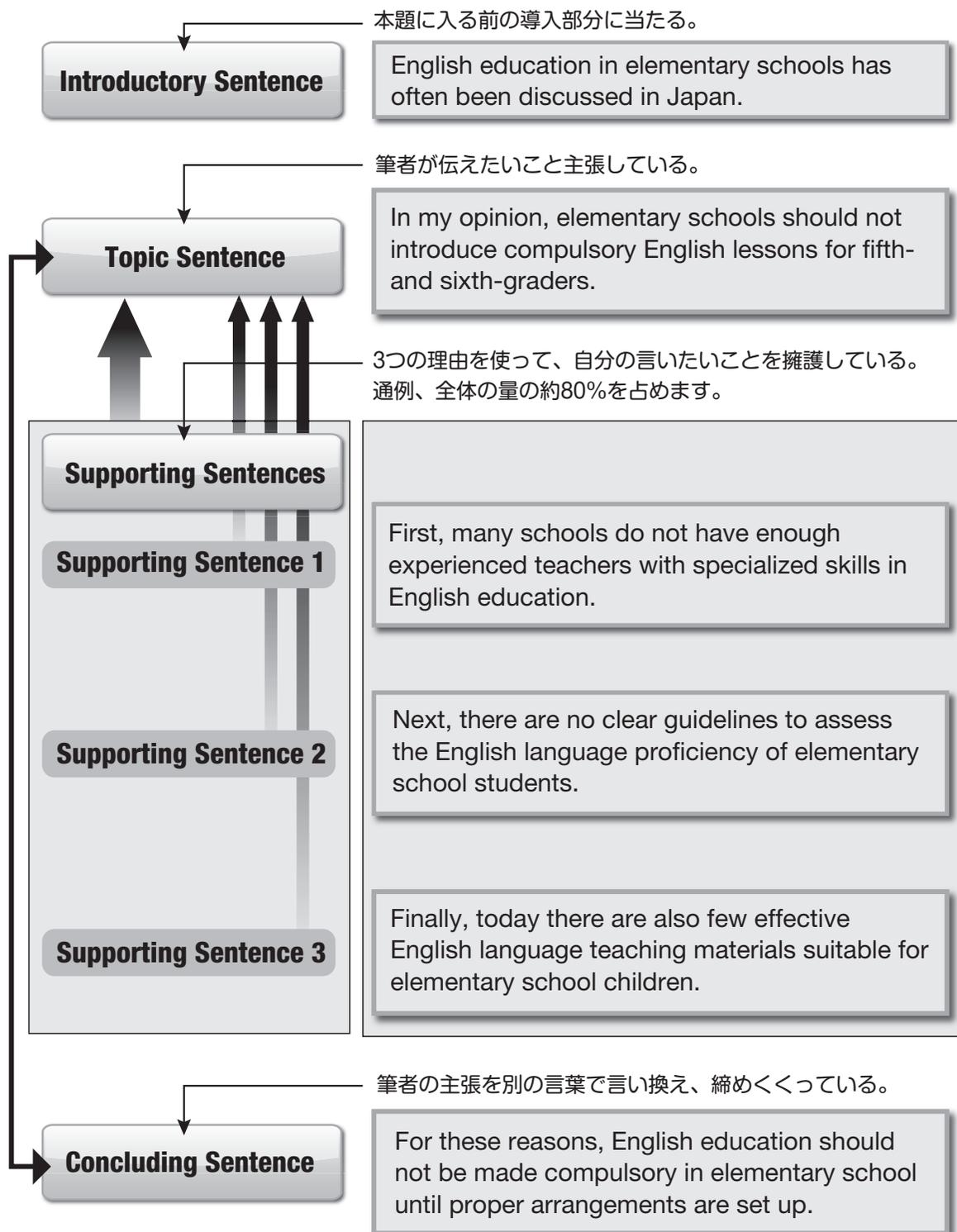
English education in elementary schools has often been discussed in Japan. In my opinion, elementary schools should not introduce compulsory English lessons for fifth- and sixth-graders. There are three reasons for that. First, many schools do not have enough experienced teachers with specialized skills in English education. Next, there are no clear guidelines to assess the English language proficiency of elementary school students. Finally, today there are also few effective English language teaching materials suitable for elementary school children. For these reasons, English education should not be made compulsory in elementary school until proper arrangements are set up.

#### Notes

**introduce** ～～を導入する **compulsory** 義務の **grader** ～年生 **specialized** 専門の  
**assess** ～～を評価する **proficiency** 運用能力 **effective** 効果的な **suitable for** ～～に適している **be set up** 準備ができる

トピック (Topic)		English education in elementary schools in Japan
導入文 (Introductory Sentence)		English education in elementary schools has often been discussed in Japan.
主題文 (Topic Sentence)		In my opinion, elementary schools should not introduce compulsory English lessons for fifth- and sixth-graders.
支持文 (Supporting Sentences)		
1 つ目	具体的な支持文	First, ..... .....
2 つ目	具体的な支持文	Next, ..... .....
3 つ目	具体的な支持文	Finally, ..... .....
結論文・まとめ (Concluding Sentence)		For these reasons, English education should not be made compulsory in elementary school until proper arrangements are set up.

## パラグラフの構造



## Exercise 1

主題文 (Topic Sentence) として、適切なものには [ ] 内に○を、不適切なものには×を書き込みなさい。また、不適切な理由を下から選びなさい。

1. [ ] The working hours in Japan  
理由：[ ]
2. [ ] Schools should have counseling services that help students with problems.  
理由：[ ]
3. [ ] Swimming is good.  
理由：[ ]
4. [ ] Ninety-seven percent of the world's water is salty.  
理由：[ ]

理由：①主題 (Topic) だけを述べていて、主題 (Topic) に関する筆者の考え (Controlling Idea) がない。  
②事実だけを述べている。  
③主題文が大きすぎて、1つのパラグラフでは収まらない。

### 代表的なつなぎ言葉

順番を表す	first, in the beginning second, next, then, later on finally, in the end, eventually
同時性を表す	at the same time [ simultaneously ]
付加を表す	and furthermore [ moreover, in addition, besides ]
例示を表す	for example [ for instance ]
理由を表す	because S + V ~, since [as] S + V ~ because of [ due to, owing to, on account of ] 名詞 (句) ~
結果を表す	so S + V ~ therefore [hence], thus consequently [as a result ]
反対・対照を表す	but [ yet ] S + V ~ however, nevertheless on the other hand, on the contrary
結論を表す	in conclusion, finally, in summary

## Exercise 2

次のパラグラフは、「日本のエネルギー」に関する筆者の意見が述べられたものです。それを読んで、以下の質問に答えなさい。



① I believe that Japan should use more renewable forms of energy instead of fossil fuels in order to produce energy. ② There are two reasons for my opinion. ③ First, renewable energy sources include wind, water, and sunshine. ④ These sources are renewable, so if we can use them, we do not need to rely on foreign countries to secure energy. ⑤ Second, renewable energy produces little or no greenhouse gas emissions, and it does not pollute the air or the water, unlike fossil fuels such as coal and oil. ⑥ Burning coal is more harmful than burning oil. ⑦ Therefore, to generate energy, our government should make a shift away from fossil fuel-based energy toward clean energy.

### Notes

**renewable** 再生可能な **fossil fuels** (石油、石炭、天然ガスなどの) 化石燃料 **include** ～～を含む  
**rely on** ～～に頼る **secure** ～～を獲得する **greenhouse gas emissions** 温室効果ガスの排出  
**pollute** ～～を汚染する **unlike** ～～と違って **coal** 石炭 **burn** ～～を燃やす **harmful** 有害な  
**therefore** それ故に **generate** ～～を生み出す **make a shift** 転換する

- 1) 主題文 (Topic Sentence) と結論文 (Concluding Sentence) を見つけ、その番号を [    ] 内に書きなさい。
  - 主題文 (Topic Sentence) : [                    ]
  - 結論文 (Concluding Sentence) : [                    ]
- 2) 次に、統一性 (Unity)、一貫性 (Coherence) のルールを破る文が 1 つあります。それを見つて、その番号を [    ] 内に書きなさい。
  - 主題文 (Topic Sentence) を直接擁護していない文 : [                    ]
- 3) 「結束性 (Cohesion)」のために、代名詞とつなぎ言葉が使われています。「代名詞」には一重下線を、「つなぎ言葉」には二重下線をそれぞれ付けなさい。